

# 会議議事録

会議名	令和4年度 第2回教育課程編成委員会
開催日時	令和5年1月17日(火) 14:00~15:20
会場	中央動物専門学校19号館(別館)1階 1915教室
参加者	<p>委員 坂本 敏、佐藤 洋子、渡来 純如、上野 弘道、長谷川龍太、 笹井 利浩、榎本 修、溝口 健太、(欠席:對馬由希子)</p> <p>陪席者 関野 格至、原 太一、佐久間恵子</p> <p style="text-align: right;">以上 11名</p>
会議録	<p>1. 開会挨拶 座長の坂本敏校長から開会の挨拶を行い、教育課程編成委員会が開会した。</p> <p>2. 状況説明 坂本校長から愛玩動物看護師国家試験の受験体制および学事報告等について説明があった。</p> <p>3. 令和5年度運営計画(案)について 佐藤洋子委員から令和5年度運営計画(案)の説明があった。 (配布資料参照)</p> <p>(1) 令和5年度運営計画(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建学の目的と教育方針</li> <li>・ 令和5年度運営重点項目</li> <li>・ 運営指針</li> <li>・ 学生在籍推定数</li> <li>・ 教育指導内容及び教育運営の充実</li> <li>・ 教育設備機器等の整備</li> <li>・ 就職指導体制</li> <li>・ 広報計画等</li> </ul> <p>4. 具体的検討 各学科の教育運営に対して必要な検討を行い、今後更に改善を要する案件や意見が挙げられた。主なものは次の通り。</p>

(1) 愛犬美容関連科 (愛犬美容科・愛犬美容研究科)

- ・アフターコロナで世の中が動き出した今、様々な変化に対応した企業運営が大きなトピックスになっている。企業においてはWith コロナにより、オンラインミーティングや出張費削減等でメリットもあったが、昨年の新卒社員はオンライン授業を受けていたこともあり、人と接触する機会が少なかったことで、入社してからのコミュニケーション能力不足によるトラブルでの離職増が懸念され、今後対応が必要となってくると思われる。

⇒本校では軽井沢研修所にて合宿研修を行い、団体での行動指針やマナー研修をしていたが、コロナ禍により実施できていない。オンライン授業については、現在はほとんど行なわず対面授業となっている。

- ・利他の心を大切に業務を遂行しているが、本校の教育方針の一つである「優しい心」は、正しく共感し得るところである。
- ・三世同居の家庭で教育された子供は、祖父母とのふれあいの中で、優しい子になる傾向にあるため、率先して採用している。学校でも引き続き学生のコミュニケーション能力の育成に努めてもらいたい。
- ・企業では「犬の譲渡」ではなく「パートナードッグ」という取り組みを始めている。本校でもご理解いただければ是非お願いしたい。

⇒学内の中で検討し、またご相談させていただきます。

(2) 動物看護研究科

- ・動物病院で、ワーキングホリデービザで来日している動物看護学校卒業のフランス人が就労しているが、フランスはペットに関する法律が日本とは大きく異なり、動物看護師の医療行為はほとんど禁止されているとのことである。
- ・学校では法律の範囲内で積極的に医療行為に臨み、即戦力になる愛玩動物看護師の人材育成をお願いしたい。
- ・動物病院では、以前報告していた、設備を整えてのオンライン診察の試みを行ったが、やはり飼い主は直接対面で話しをしたい意向で、来院がメインとなっている。
- ・動物病院ではカウンセリングを重視し、カウンセラールームを設け、始めに動物看護師がカウンセリングの対応をしている。
- ・スタッフから愛玩動物看護師国家資格を取得すると昇給するのかという質問を受けるが、当院では昇給すると回答している。パートタイムも同様に時給を上げる予定。
- ・事業計画(案)9.進路指導の部分で、学生と就職先のミスマッチ防止のための指導とあるが、実際にミスマッチが起きており改善をしていくということか。また卒業生講演の実施についても毎年開催されているのか。可能であれば当院の卒業生にも機会を与えてもらいたい。

⇒事業計画の進路指導の項目については、その殆どは当年だけではなく毎年取り組むべきこととして掲げている。ミスマッチという点においては、安易に就職先を決定しないよう指導しているとご理解いただきたい。卒業生講演の実施については、教員からの声掛けで卒業生を招聘し、少ない回数ではあるが近況報告含めスピーチの機会を設けている。是非貴院にもお願いしたい。

・専門学校が共同で行う合同企業説明会の開催を検討していただきたい。  
⇒企業説明会については、本校独自で各企業に依頼し年2回行っている。その他外部での就職イベント等の情報は、学生に一斉配信ができる学校連絡網システムを利用し都度学生に共有している。

### (3) 動物共生関連科（動物共生研究科・動物共生総合科）

・現在、建設系の会社で動物系の学校を卒業した人材が活躍している。近年は猫ブームにより台湾製のキャットステップの設置要請が増えているが、当社でも製作に取り組み始めた。キャットステップのデザインと建築を融合させ、設計ができる人材を確保するためにも、動物系の学校から建設業に入りやすい環境を整えていきたい。また授業の中で、当社のスタッフからキャットステップの説明をさせていただける機会があれば興味を持つ学生も出てくるのではと思う。

⇒キャットステップの提案については、さらに学生に伝えていきたい。また、共生関連科の住環境の授業の中で、キャットステップをCADを使い作品として作るというのも非常によい題材であると思う。

### (4) 各学科共通

・行事予定の教職員会議についてお伺いしたい。

⇒年度当初にグループ全体で行う合同会議であり、本校のみの教職員会議は月1回以上定例で行っている。

・J A H Aは現在リクルートに力を入れている。また認定病院の仕組みも新たに作り上げているところである。これまでJ A H Aの認定病院というのは、理念と施設に対する認定であったが、さらに学術と社会貢献をそれぞれ三ツ星で評価するという仕組みを作っており、学生が分かりやすいようにしていくことを目的としている。

・昨年11月にアジア獣医師連合会が開催され、人の健康、動物の健康、環境保全を総括的に考えていくワンヘルスがテーマとされた。幅広い視野が必要な時代になってくると考えている。変化があるときは必ず新しいニーズが生まれる。複合的な分野で幅広く活躍できる人材の育成をお願いしたい。

⇒これからまたさらに教科構成を含めた、教育カリキュラムの編成を実施していきたい。

5. 次回委員会開催連絡

次回の委員会を、令和5年6月13日（火）14:00~15:00とする。詳細は後日連絡。

6. 閉会

座長の坂本敏校長から閉会の挨拶があり、教育課程編成委員会が閉会した。

【配布資料】

- ・教育課程編成委員会 令和4年度第2回委員会 議事次第
- ・令和5年度運営計画（案）
- ・教育課程編成委員会 令和4年度第1回委員会 会議議事録

以上